

スパイラル芸能の宴 2013

『花方』～第一章「星逢いの宴」

日時:2013年7月28日(日)14時開演/18時開演

会場:スパイラルホール(スパイラル3F)

スパイラルは、2013年7月28日(日)にスパイラルホール(スパイラル3F)で、伝承芸能の若手継承者に焦点を当てた公演、スパイラル芸能の宴 2013 『花方』～第一章「星逢いの宴」を開催します。

■若く、そして見目麗しい伝承芸能継承者を作家・岩下尚史がご紹介
日本に古くから伝わる芸能の世界。どの時代も、若き才能がその技芸を伝承しています。スパイラルは、芸も姿も見目麗しい伝承芸能各界の若手をご紹介するパフォーミング・アーツシリーズ『花方』～序章「花の宴」を今年3月にスタートし、第2回目の公演として～第一章「星逢いの宴」を開催します。スパイラルホールを「青山亭」と称し、作家の岩下尚史が「青山亭主人」となり、日本の芸能の目利きである主人の目になかった若手継承者の芸とその素顔に迫るトークセッションをお楽しみいただきます。

■季節の趣向を凝らした今見るべき伝承芸能の世界

今回は、旧暦の七夕にあわせ“星逢い”を趣向とし、いけばなの未生流笹岡家元 笹岡隆甫と舞踊集団 菊の会が「青山亭」を舞台に華やかな競艶を繰り広げます。

2011年に三代目を継承した未生流笹岡家元の笹岡隆甫は、テレビや雑誌、イベントでの飾花を数多く手がけ、いけばなに関する本を執筆するなど、その活動の幅を広げています。また舞台芸術としてのいけばなの可能性を追求し、異なる分野の伝承芸能とのコラボレーションを意欲的に行っています。今回、観客の前で披露するいけばな作品は、舞踊演目の美術として会場を彩ります。

舞踊集団 菊の会は、1972年の創立以来、文化庁主催の芸術祭や文化芸術体験事業、数多くの海外公演などで各方面から高い評価を得ています。1988年には黒澤明監督作品『夢』に出演し、世界的な注目を浴びました。今回の演目は、構成を尾上流四代家元 尾上菊之丞が手がけ、若手舞踊家を中心とした人選で群舞を披露します。

■俳優 八嶋智人を進行に“花方*”の本質に迫るトークセッション

公演の後半は、伝承芸能に初めて触れる方にも、すでに慣れ親しんだ方にも、より関心を持っていただけるよう、八嶋智人の進行のもと、笹岡隆甫と舞踊集団 菊の会とのトークセッションを行います。今回の公演の作品についてや芸の成り立ち、若くして芸道の世界に身を置き、そこで生きていくと決めたその決意など、俊英たちに想いを語っていただきます。

ぜひ、この機会にご取材・ご掲載のご検討をお願い申し上げます。



撮影:岡本隆史

青山亭主人 岩下尚史



華道「未生流笹岡」家元 笹岡隆甫



撮影:岩田アキラ

舞踊集団 菊の会 公演風景



撮影:岡本隆史

トークセッション(写真は前回公演の様子)

*花方とは、人気があり華やかなこと、人。昔は「花方」と記したが、現在では「花形」と表記が変わった。

■取材に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

スパイラル/株式会社ワコールアートセンター 広報部 瀧本恵理、加藤美穂
TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7848 〒107-0062 東京都港区南青山5-6-23
E-mail press@spiral.co.jp http://www.spiral.co.jp/

いわしたひさふみ
岩下尚史プロフィール

新橋演舞場株式会社に在職中、企画室長として、劇場創設の母体である新橋花柳界主催「東をどり」の制作に携わる。2007年処女作『芸者論：神々に扮することを忘れた日本人』で新人としては異例の第20回和辻哲郎文化賞を受賞。これを機に、本格的な作家としての活動を開始。文学、美術、芸能、演劇、花街、きものなど、日本人の古典的な暮らしについて分かりやすく解説することができる稀有な存在として講演会のみならず、テレビ番組の出演など様々な場で活躍をしている。

<http://www.siscompany.com/>



青山亭主人 岩下尚史

当日のプログラム

◆オープニングトーク：岩下尚史

◆演目

【いけばな】笹岡隆甫

サウンドデザイン：尾島由郎

【舞踊】 舞踊集団 菊の会（飯田栄志、武井則男、中村輝幸、中村英俊、吉岡諒真、池原和樹、葛西輝子）

笛：藤舎貴生

振付：尾上墨雪

構成：尾上菊之丞

◆トークセッション：笹岡隆甫、舞踊集団 菊の会 他

進行：八嶋智人

◆エンディングトーク：岩下尚史

開催概要

スパイラル芸能の宴2013 『花 方』 ～第一章「星逢いの宴」

会 期 2013年7月28日（日） 14時開演／18時開演

会 場 スパイラルホール（スパイラル3F）
東京都港区南青山5-6-23

チケット料金 前売3,000円／当日3,500円

チケット発売開始日 2013年6月25日（火）

チケット取扱い カンフェティチケットセンター

お問い合わせ先 03-3498-1171（スパイラル代表）

主 催 株式会社ワコールアートセンター

協 力 總屋

企画協力 シス・カンパニー

企画制作 スパイラル

出演者プロフィール

■笹岡隆甫（ささおか りゅうほ） いけばな

華道「未生流笹岡」家元。京都ノートルダム女子大学客員教授。1974年京都生まれ。97年、京都大学工学部建築学科卒業。00年、同大学院修士課程修了後、華道に専念。舞台芸術としてのいけばなの可能性を追求し、歌舞伎役者・中村福助氏らとのコラボレーションによる「いけばなパフォーマンス」を実現するなど、伝統文化の新たな境地を開拓。11年、三代家元を継承。人気テレビ番組や各種イベント等で飾花や華道指導に携わるほか、多くの媒体に登場し、いけばなの普及・推進に努める。09年、伝統の若き継承者たちと「DO YOU KYOTO? ネットワーク」を立ち上げ、環境破壊防止を呼びかけている。著書に『美的生活のヒント』（マガジンハウス）、『百花の教え』（ぶんか社）、『いけばな』（新潮新書）。

<http://www.kadou.net/>



■舞踊集団 菊の会（ぶようしゅうだん きくのかい） 舞踊

1972年に尾上菊乃里こと畑道代によって創立。76年、文化庁主催の芸術祭において優秀賞を受賞。86年、海外公演の功績に対し、外務大臣より表彰を受ける。88年、黒澤明監督の『夢』で畑道代が振付を担当、菊の会メンバーが出演し、世界的に注目をあびる。93年、第14回松尾芸能賞舞踊特別賞を受賞。01年、文化庁アーツプラン21、(財)東京都歴史文化財団の助成によりニューヨーク・ロサンゼルス公演を開催。文化庁「国際芸術交流支援事業」などにより、延べ53カ国で精力的に海外公演を行う。09年から文化庁事業「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」を全国各地で巡回公演事業として行っている。

<http://kikunokai.co.jp/>



■八嶋智人（やしま のりと） 俳優

1970年奈良県生まれ。90年に劇団カムカムミニキーナを松村武らと旗揚げ。以降、主要メンバーとして活躍中。劇団公演以外の外部出演も多く、野田秀樹、三谷幸喜、ケラリーノ・サンドロヴィッチ、長塚圭史等の演出作品でも演技力と存在感を発揮。個性的で親しみやすいキャラクターで人気を集め、多くのテレビドラマ、映画、CM、バラエティ番組などで好評を博している。舞台・TVドラマ・CMだけでなく、司会やナレーションでも活躍中。

<http://www.siscompany.com/>

